

日本、イスラム協力機構 (OIC)、国連の協力で、 アフガン支援をどう進めるか

日本とイスラム協力機構 (OIC)と国連が、アフガニスタンの飢餓に苦しむ人々のための支援に向けてどんな協力ができるのか。OICのタリク・アフガン担当特使を上智大学が特別に招聘し、故中村哲医師がアフガンで成し遂げたペシャワール会の灌漑施設をアフガンから世界に伝えるための方策を共に議論します。(なお本イベントは、上智大学110周年記念イベントの一環です。)

◆冒頭挨拶

曄道 佳明

青木 研

上智大学長

上智大学人間の安全保障研究所長



◆講演

タリグ・アリ・バヒート

リチャード・トレンチャード

村上 優

モハメッド・アルサティ

OIC副事務総長兼 OICアフガン担当特使

国連食糧農業機関 (FAO) アフガン現地代表

ペシャワール会 会長

イスラム開発銀行 総裁顧問

◇企画・司会

東 大作

上智大学グローバル教育センター教授

◇コメンテーター&閉会挨拶

サリ・アガスティン

上智学院理事長



バヒート大使

トレンチャード氏

村上優氏

アルサティ氏

東大作教授

日時：2023/6/14(水) 18:00~21:00
(開場17:30)

会場：上智大学四谷キャンパス2号館1702会議場
(来場定員120人)

または Zoom (人数制限なし)

対象：学生・一般 言語：英語 (同時通訳あり)

問合せ： un-weeks-co@sophia.ac.jp

無料
要事前登録

来場登録用



Zoom
視聴登録用

